

香美市立図書館及び美術館収蔵庫建設事業

計画説明資料

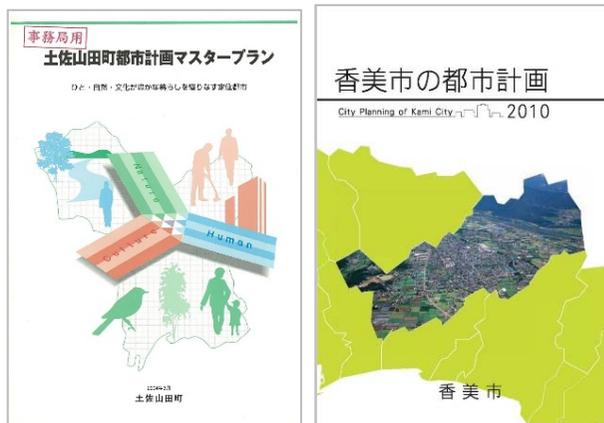
2017/7/28

図書館の建替え

香美市立図書館本館は旧郵便局を改修した建物で、老朽化も激しく、現在の建物の継続利用が困難な状態です。これまでの議論で建替えを行うこととなっています。



エリアを決める



三町合併した香美市の中で、新図書館を建設するに相応しいエリアを考え、そのエリアで土地情報を検索します。エリアの決定には香美市の人口推計などの科学的根拠や **都市計画**の考えと **まちづくり**の観点を踏まえて検討をしていきます。

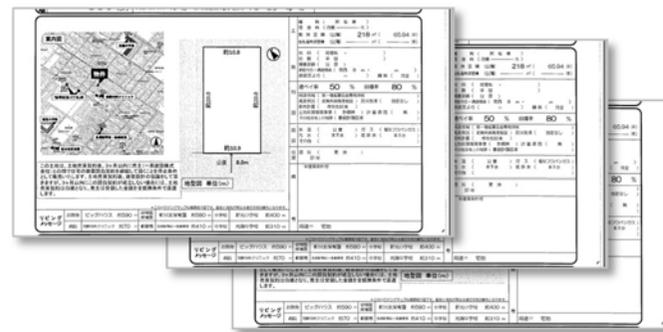
敷地の入手

香美市は新図書館を建設するに相応しい敷地を所有しておらず、新しい図書館を建てるためには市内の土地を土地収用法などにより入手する必要があります。複数の情報から選べる反面、条件が折り合わない場合は入手ができない事情があります。



土地を選ぶ

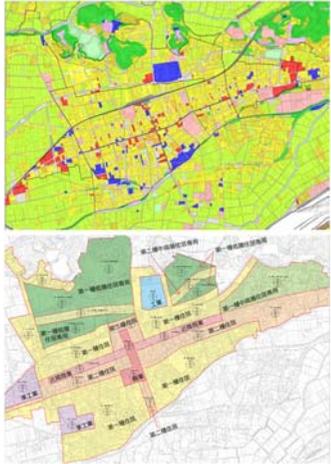
エリアなどの広域視点の適正が満足される土地情報の中から客観的かつ論理的に良い土地を選定するために評価方法について検討をしています。土地に関する100近くの項目で個別評価をする予定としています。



図書館及び美術館収蔵庫の建設敷地の選定方法について、内外からの御批判もあったため、透明性・合理性と市民の意見の反映を主眼にマクロ視点とミクロ視点の両眼で「ふさわしい敷地」の選定をめざしています。



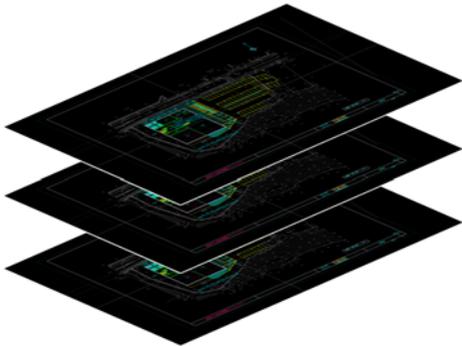
マクロ視点の検証
都市計画 まちづくりの観点



香美市の新しい図書館としてふさわしい敷地の選定



個々の候補土地の検証
ミクロ視点の検証

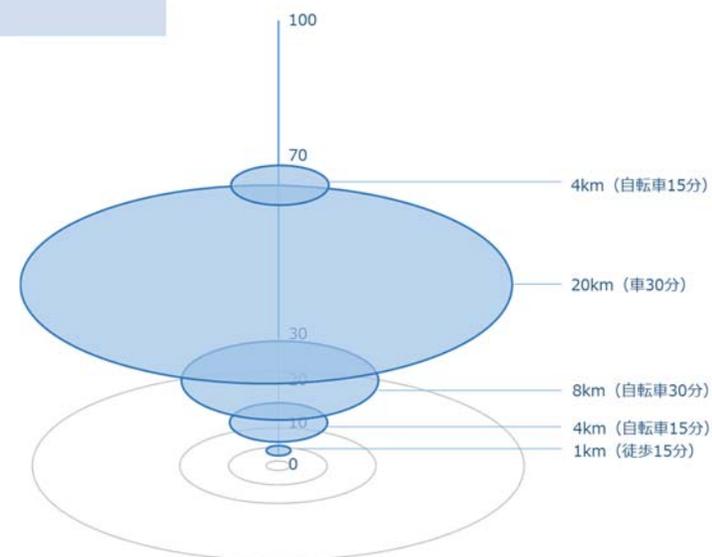


香美市を広域に捉え、将来的な都市計画やまちづくりの観点から論理的にポジティブなエリアを選定し同時に検討可能性のある土地情報をピックアップし個別に検証したうえで客観的に評価を行います。

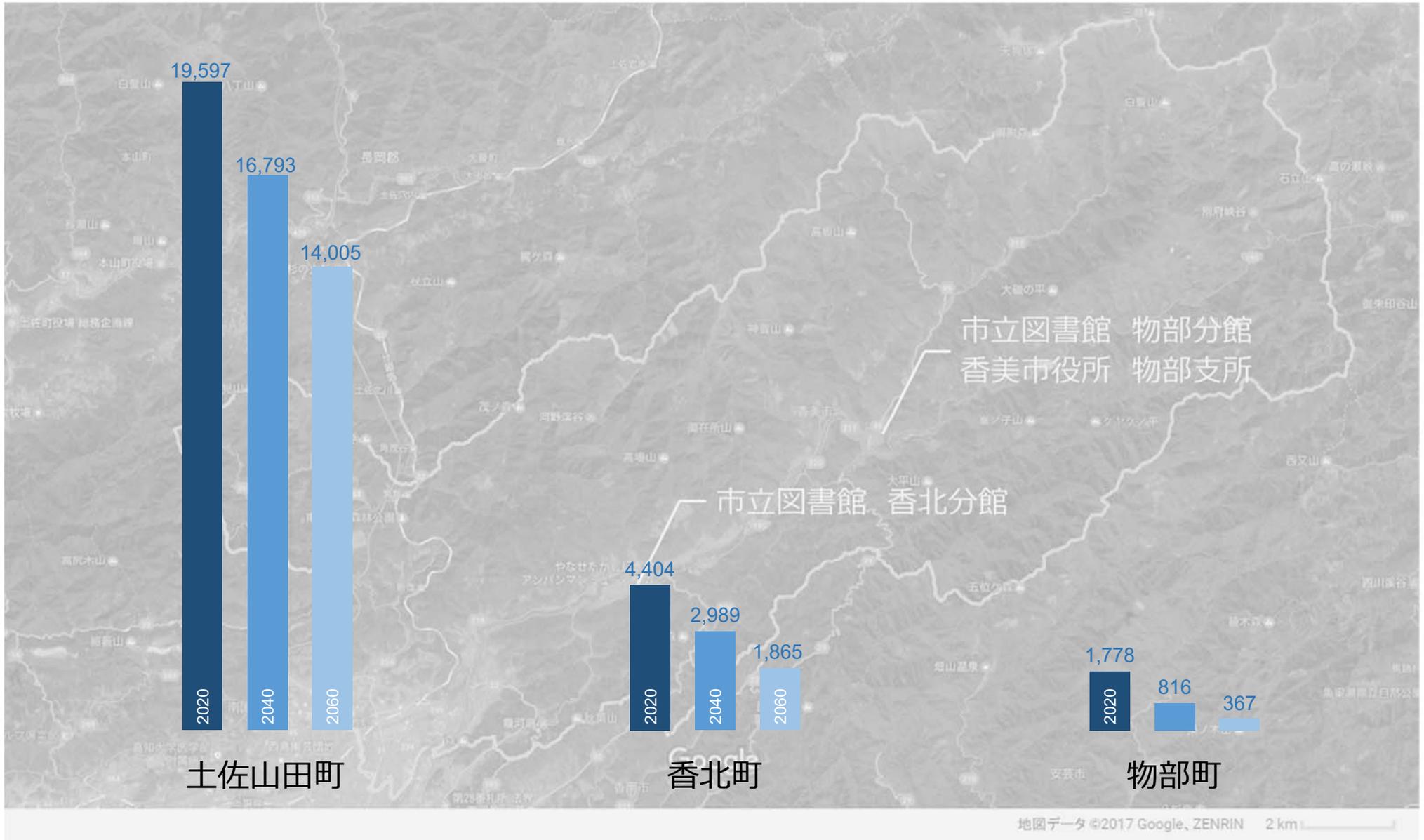
利用者について以下のような想定をしています。先日行いました市民アンケート（集計中）の結果もほぼ想定と同じでした。

年齢層	来館手段の想定	来館者圏域
幼児	保護者と同伴で来館 自家用車の利用による来館	市域全域
小学生	保護者同伴以外に単独で来館する場合は徒歩・自転車による来館が想定される	計画地の小学校区および近隣小学校区 (楠目小、舟入小、山田小)
中高生	単独での来館が想定され、徒歩・自転車による来館が想定される	約8km圏内 (自転車30分圏内)
大学生	自転車・バイク・車での来館が想定される	市内全域
若年～前期高齢者	自転車・バイク・車での来館が想定される	市内全域
後期・超高齢者	運転非免許者を想定し、徒歩・自転車での来館を想定する	約4km圏内 (自転車15分圏内)
障がい者	独自もしくは付き添い者とともに自家用車による来館	市内全域

多くの人が生活しているエリアに図書館が位置することが、交通弱者の利用者の利便性を上げると考えられます



地域別人口推計



出典：香美市人口ビジョン H27.08

香美市立図書館及び収蔵庫建設等検討委員会では、これまでの議論を経て以下のエリアが最適と考えており、まちづくり委員会様の御意見を頂きたいと考えています。

1. 今後、人口はさらに減少していくことが予想される
2. 都市機能を維持するために集まって住む 「ダウンゾーニング」 が主流な考え
3. 利用者の行動範囲から 図書館本館としては現在そして将来的な観点で人口集中地に設けるべき
4. 物部・香北地区の市民の利便性の為に香美市の幹線道路からのアクセスがよい場所を選定すべき



香美市立図書館及び美術館収蔵庫建設事業
まちづくり委員会様説明資料
2017/07/28

【注記】

本資料には一部著作権の許諾を得ていない著作物が含まれる場合があります。
本資料はプロジェクト検討資料としての使用のみにとどめていただくことを予定しています。

NIKKEN
日建設計コンストラクション・マネジメント株式会社